

コースコード：CI-DCFNDU

税込価格：550,000円 (税抜価格：500,000円)

日数：5日間

前提条件

- このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。
- ・ ネットワークプロトコルの基礎知識 ・ VMware環境の基礎知識 ・ 基本的なコンピュータリテラシー
 - ・ Microsoft Windows OSの基礎知識

下記のコースを受講済み、または同等の知識を有する方

[CCNA \(Implementing and Administering Cisco Solutions\)](#)

受講対象者

- ・ [DCCORコース](#)を受講予定の方
- ・ データセンターの設計者
- ・ データセンターの管理者
- ・ データセンターの業務に携わるエンジニア

コース概要

このコースはCiscoデータセンターのネットワーキング、仮想化、SAN、およびユニファイドコンピューティングに関する基本的な知識とスキルを身に付けることを目標とする、エントリーレベルのデータセンター業務に携わる方のために作られています。また、Cisco ACIや、データセンターの自動化、およびクラウドコンピューティングについても学習します。ラボ演習では、Cisco NexusやCisco UCSにこれらの機能を設定することで、より理解を深めることができます。

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

- ・ データセンターネットワーキングの基礎を説明する
- ・ Cisco Nexus製品とCisco NX-OSの基本的な機能とツールについて説明する
- ・ レイヤ3ファーストホップ冗長化について説明する
- ・ Cisco FEXについて説明する
- ・ イーサネットポートチャンネルとvPCについて説明する
- ・ スイッチ仮想化、サーバ仮想化、およびネットワーク仮想化について説明する
- ・ データセンターのストレージ接続オプションを比較する
- ・ イニシエーターとターゲット間のファイバーチャンネル通信を説明する
- ・ ファイバーチャンネルゾーンの種類とその用途を説明する
- ・ NPVとNPIVについて説明する
- ・ ロスレスファブリックを提供するデータセンターイーサネットの機能について説明する
- ・ FCoEについて説明する
- ・ データセンターのサーバー接続について説明する
- ・ Cisco UCS Managerについて説明する
- ・ APIの目的と利点を説明する
- ・ Cisco ACIについて説明する
- ・ クラウドコンピューティングの基本概念を説明する



アウトライン

- ・ データセンターネットワークのアーキテクチャ
- ・ Cisco NexusシリーズおよびCisco NX-OSソフトウェア
- ラボ 1: Cisco NX-OS CLIの確認
- ラボ 2: トポロジディスカバリの確認
 - ・ レイヤ3ファーストホップ冗長化
- ラボ 3: HSRPの設定
 - ・ Cisco FEX
- ラボ 4: Cisco Nexus 2000 FEXの設定
 - ・ ポートチャネルとvPC
- ラボ 5: vPCの設定
- ラボ 6: Cisco FEXのvPCの設定
 - ・ スイッチの仮想化
- ラボ 7: VRFの設定
- ラボ 8: VDC構成の確認
 - ・ サーバの仮想化
- ラボ 9: VMware ESXiとvCenterのインストール
 - ・ ネットワークの仮想化
 - ・ データセンターにおけるストレージの基本コンセプト
- ラボ 10: VSANの設定
 - ・ イニシエータとターゲット間のFC通信
- ラボ 11: FLOGIとFCNSの検証
 - ・ FCゾーンタイプ
- ラボ 12: ゾーニングの設定
 - ・ Cisco NPVモードとNPIV
 - ・ データセンターイーサネット
 - ・ FCoE
- ラボ 13: Cisco Nexusスイッチのユニファイドポートの設定
 - ・ Cisco UCSのコンポーネント
 - ・ Cisco UCS Manager
- ラボ 14: Cisco UCSサーバ環境の確認
- ラボ 15: Cisco UCSサービスプロファイルの設定
 - ・ APIの利用
- ラボ 16: Cisco NX-OSのAPIでの設定
- ラボ 17: Cisco UCS Manager XML ALIの管理情報ツリー (MIT) の確認
 - ・ Cisco ACI
 - ・ クラウドコンピューティング